

# 令和 3 年度 輸送の安全に関する計画

株式会社三河交通観光

## 1、 輸送の安全に関する基本方針

一般乗用旅客自動車運送事業を昭和18年創業開始以来、全社を挙げて安全管理の徹底に取り組んだ結果令和3年3月31日現在まで死亡事故・重大事故の無事故を達成することが出来たが、一般乗用・貸切・乗合各旅客自動車運送の尚一層の安全輸送を図るため安全に関する3年度の以下の目標を定め取り組む。

## 2、 輸送の安全に関する統計と目標

① 目標	重大事故	0件	有責事故	0件
	車内人身事故	0件	有責物損事故	0件
	運転代行の有責事故	0件		

### ② 前年度の目標達成状況

「自動車事故報告規則案2条」に規定する事故に関する統計

令和2年度（平成2年4月1日～平成3年3月31日）の事故類型別の事故件数は以下の通りです。

① 自動車の転覆、転落、火災、又は踏切における鉄道車両との接触・衝突したもの	0件
② 死傷者又は重傷者を生じたもの (自動車損害賠償施行例第5条第2号又は第3号に掲げる傷害を受けた者をいう)	0件
③ 運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなつたもの	0件
④ かじ取り装置、制御装置、車枠、車軸又はシャシばねの破損、脱輪による運行不能	0件

## 3、 安全教育・実施訓練

4月と11月に安全教育と事故発生時の対応実施訓練を行う。

## 4、 適性診断と運転記録証明書の取得

適性診断により、運転者の運転特性を診断し事故防止に活用する。  
また、運転記録証明書の取得し、違反・事故等を把握し、事故防止に活用する。

## 5、 ヒヤリハット収集、活用

ヒヤリハット体験を収集を収集し、社内で共有し事故防止に活用する。

## 6、 全国交通安全運動の経営者参加

社長は、安全運転協議会の久慈分会役員でもあり、交通安全週間運動に参加し、運転者の安全意識の高揚に役立てる。

## 7、 睡眠時無呼吸症候群SASの検査実施

今年度より乗務員を2年に1度、睡眠時無呼吸症候群SASの検査実施し事務員の状況をより綿密に把握し、安全運転につなげる。

## 8、 中型バス1台増車する予定。

導入実績

平成28年度 28年式、新車中型バス1台購入、

29年度 デジタルタコメータと運動したドライブレコーダーを5台導入  
モバイル式アルコール検知器を5台導入  
IP無線機5台導入

30年度 28年式、マイクロバス1台導入